

【教育目標】

- 考える子 <問題解決力> 自ら学び、課題を見つけ、よりよく解決することができる子
- 思いやりのある子<人間関係形成力> 自他のよさを尊重し、それを社会に役立てようとする子
- 健康な子 <実践力> 自ら健康づくりに努め、明るく活力ある生活を送ることができる子

- 1 授業の前に、学習の準備をします。
- 2 授業の始まりまでに、着席をします。
- 3 授業の始まりと終わりは、姿勢よくあいさつをします。
- 4 勉強でわからないところは、先生や友達に聞いてわかるようにします。
- 5 先生や友達の方を向いて、最後まで話を聞きます。
- 6 「～です。」「～ます。」をつけて、ていねいに話をします。
- 7 「めあて」「まとめ」や学習内容をていねいに書きます。
- 8 友達の話を聞き、自分の考えをきちんと伝えます。
- 9 毎日、宿題をしっかりとやります。
- 10 寝る前に、次の日の学習準備をします。

「えがお・やさしさ・パワー あふれる南小岩第二小」

**えがお** あふれる南小岩第二小

- 「わかった!できた!学習が楽しい!」の実感  
できる授業の工夫
- いじめを見逃さない学校
- 地域のよさを生かした教育の充実

**やさしさ** あふれる南小岩第二小

- 考えて行動する子の育成
- 誇りに思える学校
- 思いやりを大切にし  
相手のことを考える子の育成

**パワー** あふれる南小岩第二小

- 希望に満ちあふれ、生き生きと学ぶ学校
- 最後までやりぬく力の育成
- じょうぶな体で課題を解決する子の育成

【教師の力】

・わかる授業の充実を図る。指導力向上を図り、児童が楽しく学習できるようにする。

【確かな学力の定着】

・児童が楽しく学べる工夫を図る。各学年、年間3回以上の外部機関を活用した出前授業を実施する。

【人権尊重教育の推進】

・一人一人の児童の人格を尊重し、南小岩第二小学校で学んで良かったと実感できるよう取り組む。また、いじめゼロをめざして、早期発見・早期対応を実施する。

【教師の力】

・できたことを褒め、児童と共感する。

【二小っ子 学習スタイルの徹底】

・小学校生活でしっかりと身に着けてほしい10項目を意識し、指導にあたる。

【あいさつ・言葉づかいの推進】

・朝のあいさつ、校内でのすれ違う時のあいさつ、下校時のあいさつなど、場に応じた指導を図る。また、相手の気持ちを考えた言葉づかいを意識させる。

【教師の力】

・教育目標をより具現化するための指導にあたる。

【家庭学習のすすめ】

・学年×10分+10分を目標に、家庭学習に取り組む。また、タブレット端末を活用した課題を行うなど、充実した学力の定着を図る。

【体力向上の取組】

・地域を活用した行事を実施する。  
・基礎的な体力向上を図る。「なわ跳びコンテスト」に全校で取り組み、区内上位をめざす。